

ツインターボフェルテラ箱粒剤（クロチアニジン・クロラントラニリプロール・イソチアニル粒剤）

適用病害虫と使用方法

2021年10月27日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 白葉枯病 内穎褐変病 穂枯れ（ごま葉枯病菌） ウカ類 イネスズムシ イネトコイシ コブノメイガ ニカメイユウ フタホトコヤガ ツマゲロコバイ イネツトムシ	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50g	は種時（覆土前）～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する	4回以内（但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内）	1回	3回以内（但し、移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内）
		高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）						
	いもち病 白葉枯病 内穎褐変病	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する			
		高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）						

ツインターボフェルテラ箱粒剤（クロチアニジン・クロラントラニリプロール・イソチアニル粒剤）

適用病害虫と使用方法

2021年10月27日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 白葉枯病 内穎褐変病	高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する	4回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)	1回	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)
	苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する			
	穂枯れ(ごま葉枯細菌)	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する			

ツインターボフェルテラ箱粒剤（クロチアニジン・クロラントラニリプロール・イソチアニル粒剤）

適用病害虫と使用方法

2021年10月27日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	穂枯れ(ごま葉枯病菌)	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	は種前	1回	育苗箱の床土に均一に混和する	4回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)	1回	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)